取扱説明書

SANYO

カラーCCDカメラ
品番 VCC-D551V/VCC-D956V

ご使用の前にこの取扱説明書、および別紙の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、後々のために「保証書」とともに大切に保管してください。
※本説明書は２機種共通です。機種間での違いは、必要に応じて示しています。

■ 仕様

テレビジョン方式	カラー NTSC 準拠
撮像デバイス	1/4 型 インターライン転送方式 CCD
有効画素数	768(水平)× 494(垂直)、約 38 万画素
走査方式	2:1 インタレース、走査線数 525 本
同期方式	内部同期
映像出力	1.0V(p-p)/75 Ω、BNC コネクター
水平解像度	540TV 本 typical
最低被写体照度	0.5 lx(F0.95)(ドームカバーなし)
映像S/N比	48dB 以上 (AGC OFF 時、50dB 以上)
レンズ	バリフォーカルレンズ、ズーム / フォーカス手動調整 f=2.0-5.5mm、F0.95-1.6
オートアイリス制御	レベル調整可
パン/チルト調整	(天井)パン:約 200°、チルト:0-90° (壁)パン:約 180°、チルト:0-90°
AGCゲイン	標準 / 高
フリッカーレス	入 / 切 (入:1/100 秒電子シャッター)
アパーチャー	標準 / 高
逆光補正	多分割評価測光 (標準 / 高) / 中央重点測光 / 切
ホワイトバランス	自動 / 手動 (赤、青 調整)
使用周辺温度/湿度	-5℃-+50℃、90%RH 以下 (結露なきこと)
使用電源	VCC-D551V:AC 24 V ± 10 %、50 / 60 Hz、DC 12-15 V VCC-D956V:別売のカメラドライブユニットなどにより DC 15-20 V 電源供給 (VS 重畳方式)
消費電力	VCC-D551V:2.3 W、VCC-D956V:2.6 W
外形寸法	φ 120.0 x 103.5 (H)mm 、ドーム径:φ 99.8 mm
質量	約 420g
付属品	ネジ (1 本)

外観および仕様はお断りなしに変更する場合がありますのでご了承ください。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。保証書は販売店または工事店でお渡しいたします。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から１年間です

- 正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げ販売店(工事店)が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼動していない時間に対する営業損失は保証対象外になります。

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店(工事店)にご相談ください。

■補修用性能部品について

当社は、本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後、８年保有しています。また、販売店(工事店)からの注文により、補修用性能部品を販売店(工事店)に供給します。
保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店(工事店)にお問い合せください。

修理を依頼されるときは、必ず電源を切ってから下記の事項をお買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。

① 故障の状況(できるだけ詳しく)
② 品番:VCC-D551V/VCC-D956V
③ 製造番号(保証書に記入)
④ お買い上げ年月日
⑤ お買い上げ店名
⑥ お名前、おところ、電話番号

修理相談窓口

三洋電機サービス株式会社

受付時間:月曜日～金曜日　9:00～18:30
(7月～8月　8:45～19:30)
土曜・日曜・祝日・当社休日　9:00～17:30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。修理相談窓口の名称・電話番号は変更することがあります。

◆ 東コールセンター
(050-がご利用できない場合は、東京03-5302-3401へおかけください)

北海道地区	☎ 050−3116−2333
東北地区	☎ 050−3116−2444
関東・甲信越地区	☎ 050−3116−2222

◆ 西コールセンター
(050-がご利用できない場合は、大阪06-4250-8400へおかけください)

近畿地区		☎ 050−3116−2555
中部・北陸地区	北陸	☎ 050−3116−2555
	中部	☎ 050−3116−2666 沼津地区は、 ☎ 050−3116−2222
中国・四国地区	中国	☎ 050−3116−2777
	四国	☎ 050−3116−2555
九州地区		☎ 050−3116−2888
沖縄地区		☎ 098−944−5018

(※)沖縄地区の受付時間:月曜日～土曜日　9:00～17:30
(日曜、祝日および当社休日を除く)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞
・お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
・上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、
ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

お客さまメモ

お買い上げの際に記入してください。お問い合わせなどのときに便利です。

お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ店名	
電話番号	(　　)　ー

三洋電機販売株式会社
営業本部
企画統括部 システム商品企画部
〒110-8534　東京都台東区上野1丁目1番10号　☎東京(03)6364-3463

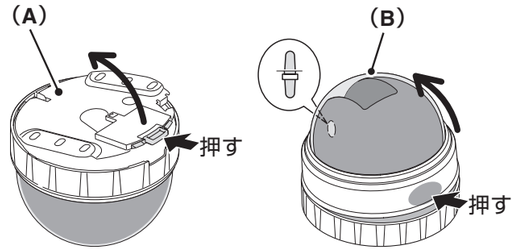
三洋電機株式会社
デジタルシステムカンパニー
ＤＩ事業部　ＤＩ企画部
〒574-8534　大阪府大東市三洋町１番１号　☎大東(072)870-6277

1AC6P1P3353-A
L5CM1, L5CM2/JP2 (0309HS-CA)

PRINTED WITH SOY INK 大豆油インキを使用しています。

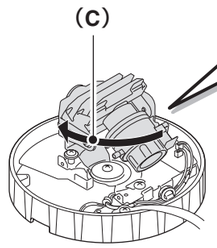
準備

❶ 矢印の方向にベース板(A)とドームカバー(B)をはずす

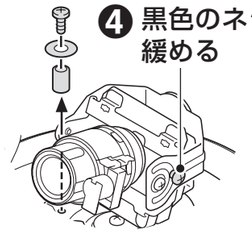


ベース板の「設置のしかた」は裏面をご参照ください。

❷ レンズを時計回り(C)に90°回す



❸ 輸送用固定ネジをはずす
❹ 黒色のネジを緩める



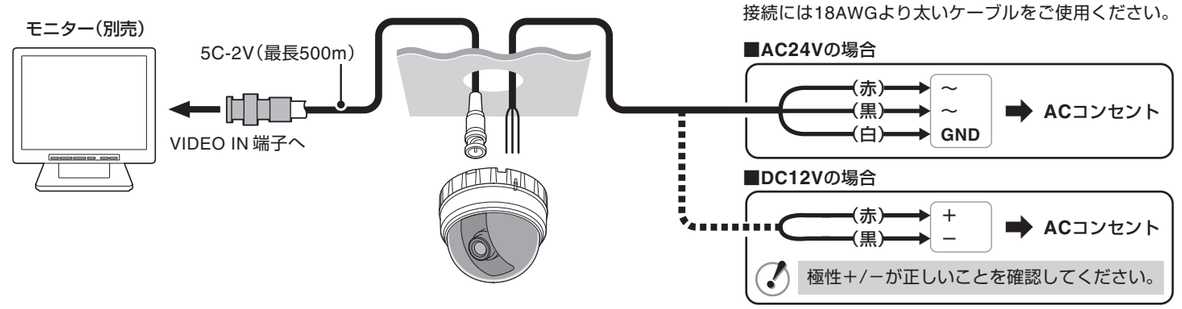
レンズや鏡筒部に触れないでください。

配線のしかた　全ての接続が完了するまで、電源を入れないでください。

カメラの「接続・設置のしかた」は裏面をご参照ください。

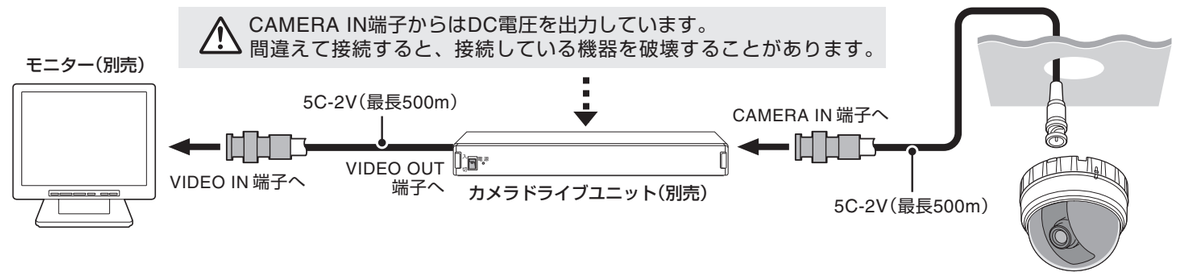
■モニターを接続する(正しく調整しておいてください)
接続ケーブルは5C-2V同軸ケーブルより太いケーブルをご使用ください。
接続する機器間の距離が短い場合は、3C-2V同軸ケーブルも使えますが、配管や空中配線には使用しないでください。

VCC-D551V　AC24V/DC12Vで接続する



VCC-D956V　カメラドライブユニットと接続する

カメラへの電源供給には別売のカメラドライブユニットが必要です。詳しくはお買い上げ販売店にご相談ください。



⚠ お守りください

- 天井や壁に本機を取り付ける際の穴空けなどは、注意しておこなってください。また、配線用の電源・映像ケーブルなどは設置しやすいように引き出しておいてください。
- 本機を設置する際は、天井や壁などに対する防水処理を正しくおこなってください。
- 本機の総重量を考慮して、平面で耐久性がある天井や壁をお選びください。
- 静電気による破損を防ぐため、本機に触れる前に身近な金属(ドアノブなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にもう一度、次の項目に従って点検してください。
それでも正常に動作しないときは、お買い上げ販売店(工事店)に設定や調整をご依頼ください。

■映像が出ない
- オートアイリスレベルの設定は正しく調整されていますか？
- 照明は適正ですか？

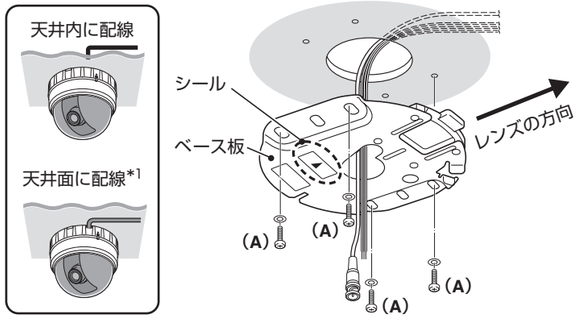
■映像がはっきりしない
- 映像にノイズや同期のずれなどがある場合、カメラドライブユニットの後面“V SYNC”スイッチを確認してください。
- レンズのピントは合っていますか？

接続・設置のしかた

ベース板は市販の下記指定ネジ(**A**)で確実に取り付けてください。
長さ：35mm 以上、直径：3.5 ～ 4.5mm、ネジ頭の高さ：5mm 以下(ワッシャ含む)

天井に取り付ける場合

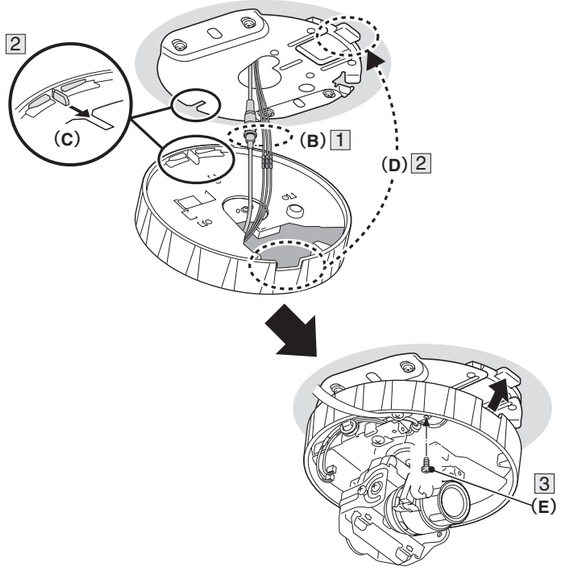
❶ ベース板のシール(前方向▲)が被写体の方向に向くようにネジ(A)でしめる



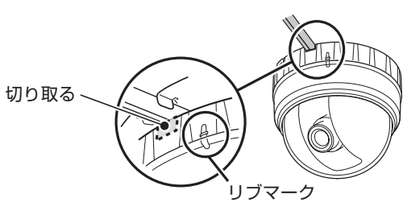
❷ ベース板とカメラユニットを取り付ける

1 天井からのケーブル(**B**)とカメラユニットを接続する
2 ベース板にカメラユニットを合わせ(**C**)、カチッと音がするまで押し込む(**D**)
3 付属の落下防止ネジ(**E**)をしめて固定する

ケーブルをはさまないように注意してください。



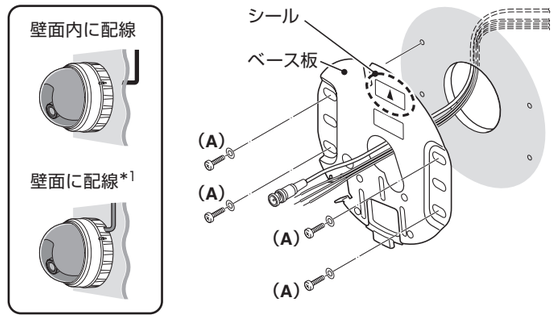
*1 天井面または壁面に配線する場合



「接続･設置のしかた」はVCC-D551Vで説明しています。

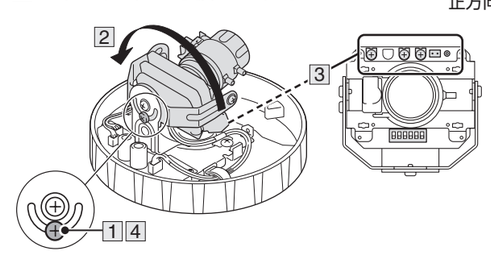
壁に取り付ける場合

❶ ベース板のシール(上方向▲)を上側にして、ネジ(A)をしめる



❷ レンズを正方向にセットする

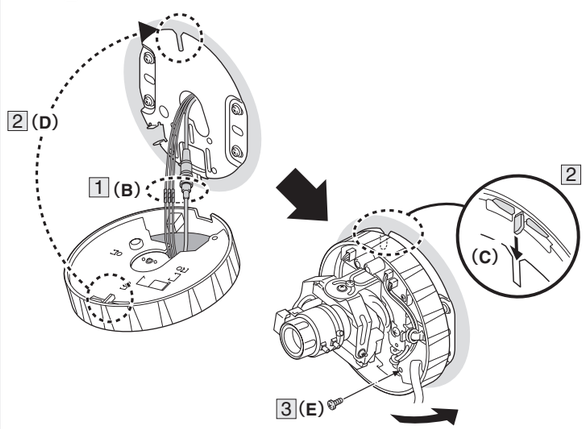
1 ネジをはずす
2 矢印の方向にレンズを回して180˚向きを変える
3 調整用ネジ部が上部にあることを確認する
4 はずしたネジを仮止めする



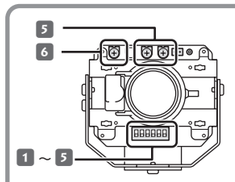
❸ ベース板とカメラユニットを取り付ける

1 壁からのケーブル(**B**)とカメラユニットを接続する
2 ベース板にカメラユニットを合わせ(**C**)、カチッと音がするまで押し込む(**D**)
3 付属の落下防止ネジ(**E**)をしめて固定する

ケーブルをはさまないように注意してください。



カメラの調整・設定



本機はすぐに設置できるようあらかじめ出荷時に調整されています。使用条件によっては適正でない場合がありますので、必要に応じて設定・調整を行なってください。うまく調整できない場合は、お買い上げ販売店(工事店)にご相談ください。

1 感度設定(AGC)

暗い場所などでの感度を設定します。

高感度(HIGH)	標準感度
1	1

2 フリッカーレス設定(FL)

東日本(電源周波数50Hz)地域の蛍光灯照明下でのちらつきを補正します。

入(ON)	切
2	2

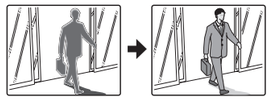
入：ちらつきを少なくする
切：ちらつきを現状とする

3 アパーチャー補正(AP)

輪郭を補正します。

高(SHRP)	標準
3	3

4 逆光補正(BLC)



多分割評価測光(MULT) 画面全体を逆光補正します		中央重点測光(CENT) 画面の中央部分を逆光補正します	切
高	標準		
4 5	4 5	4 5	4 5

被写体の背景が極端に暗い場合は、中央重点測光に設定してください。

5 ホワイトバランス調整(WB)

手動(MWB)	自動
6 ▶ MWB RED BLUE 右に回すとそれぞれの色味が増します。RED=赤、BLUE=青	6

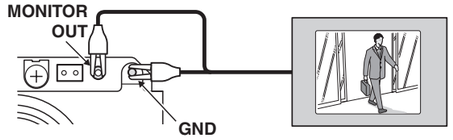
6 オートアイリスのレベル調整(A.I.LENS)

画面全体が明るすぎる場合または暗すぎる場合に明るさを調整します。

(暗くする) A.I. LENS LEVEL (明るくする)

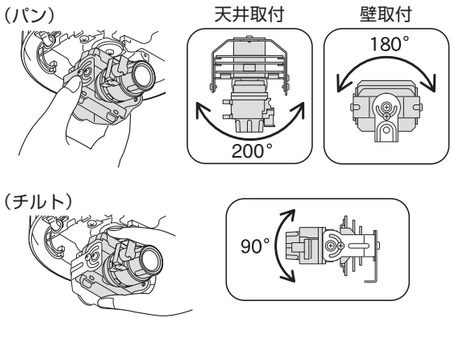
モニター映像の確認

モニター用の出力ピンで接続する
設定後は、必ず取りはずしてください。



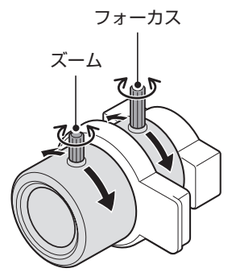
カメラアングルの調整

レンズユニットを動かしてカメラアングルを調整する



- レンズ部に触れないでください。
- レンズユニットを回すときは、ケーブルを傷つけないよう注意してください。

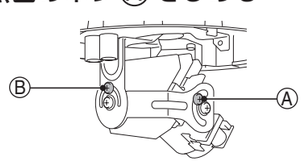
ズームとフォーカスの調整



照明など最大被写体照度を超える明るさの被写体を監視すると、スミア(高輝度の被写体の上下、垂直方向に帯状の線が出る現象)が発生します。モニターを見ながら照明の角度などを調整してください。

カメラ調整後・・・

❶ 黒色のネジⒶをしめる



壁に取り付けた場合、仮止めしていたネジⒷをしっかりとしめる

❷ ドームカバーを取り付ける

1 Ⓒを合わせてドームカバーをカチッと音がするまで押す

カメラ内部のケーブルをはさまないように注意してください。

2 ドームカバー Ⓓを押さえながら、カメラウインドウからレンズが正常に見えるまで回す